

令和6年度大府市予算及び 令和5年度実施計画(令和6～8年度)の概要



全国的に少子化が加速する中、大府市では、市全体でこどもたちの輝く未来を応援する「こどもどまんなかおおぶ」の実現に向け、国の政策と連携した本市独自の子育て支援・少子化対策を取りまとめた「おおぶこども輝く未来応援八策」を令和5年8月に発表し、「大府市こどもどまんなか応援サポーター宣言」を始めとした新たな取組をスタートいたしました。

令和6年度も引き続き、こどもたちの輝かしい未来を切り拓くための取組を進めてまいります。

I 予算編成の方針

令和6年度は、本市のまちづくりの指針である第6次大府市総合計画の5年目に当たり、次代を担うこどもたち、孫たちの世代が将来にわたって健やかな生活を送ることができる持続可能な健康都市の実現に向け、総合計画に掲げる施策や関連する個別計画に掲げる事業を計画的かつ着実に推進できるよう、当初予算の編成を行いました。特に、国の「こども未来戦略」と連携した本市独自の「おおぶこども輝く未来応援八策」に基づく施策を始め、「潤いのある都市空間の整備（公園・緑道の整備）」「総合的な長期欠席者支援（おおぶレインボープランの推進）」「2050年カーボンニュートラルの実現」「大府警察署（仮称）の早期かつ確実な建設」「音楽によるまちづくりの推進（バイオリンの里の実現）」に関連する施策を実施できるよう、必要な予算を計上しました。

また、改善改革の精神に基づき、市民の代表機関である市議会の意見を始め、市民意識調査、教育要望、市長への手紙・メール、市民と市長のまちトーク、若者会議などを通じて届けられたあらゆる世代・立場の市民や関係者の声を十分に反映させた予算としました。

2 予算の規模

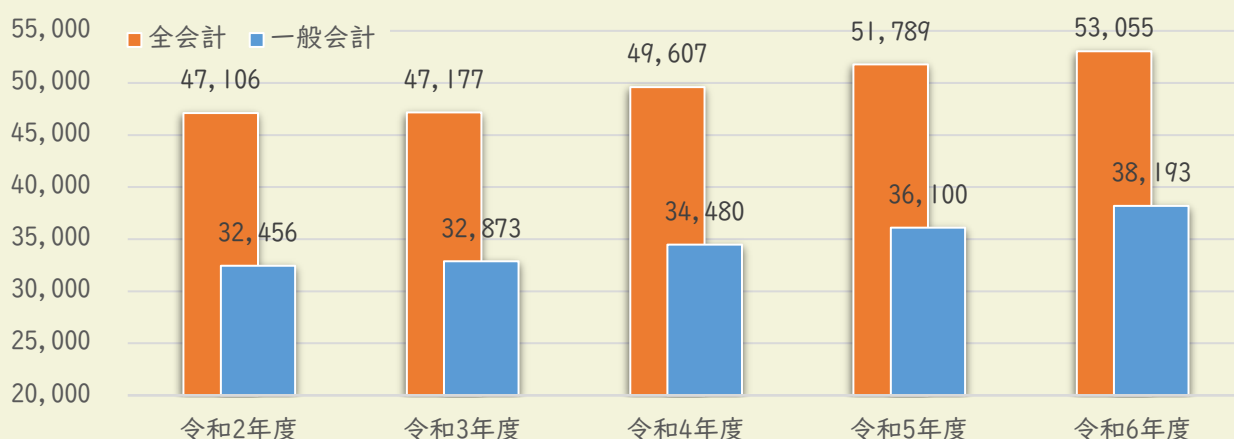
一般会計の予算額は、前年度と比べて5.8%増となる381億9,300万円で、9年連続で過去最大を更新する予算規模となっています。また全会計の予算総額は、前年度と比べて2.4%増となる530億5,486万円で、5年連続で過去最大を更新する予算規模となっています。

（単位：千円、%）

会 計 名	予算額		増減額	伸び率
	令和6年度	令和5年度		
一般会計	38,193,000	36,100,000	2,093,000	5.8
特別会計	9,023,191	9,075,690	△52,499	△0.6
国民健康保険事業	7,368,504	7,651,332	△282,828	△3.7
後期高齢者医療事業	1,654,687	1,424,358	230,329	16.2
企業会計	5,838,669	6,612,839	△774,170	△11.7
水道事業	2,618,162	3,197,763	△579,601	△18.1
下水道事業	3,220,507	3,415,076	△194,569	△5.7
合 計	53,054,860	51,788,529	1,266,331	2.4

3 当初予算額の推移

（百万円）

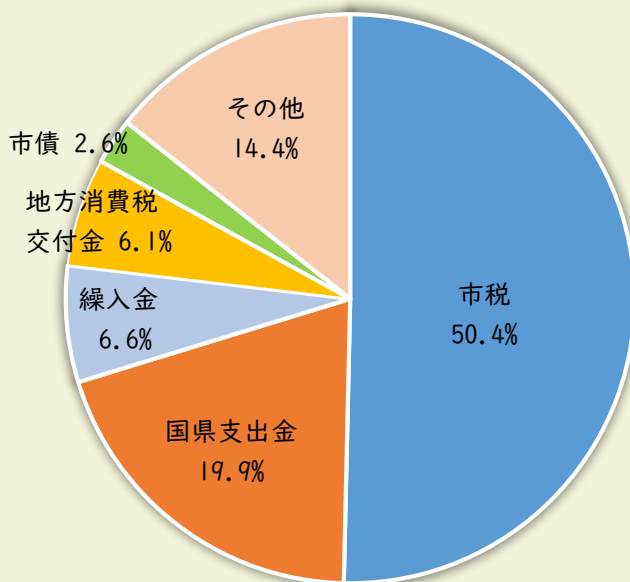


4 一般会計の状況

(1) 歳入予算及び市税の内訳

歳入の根幹である市税収入は192億3,399万3千円で、前年度と比べて0.8%の増収を見込んでいます。市債10億円は、区画整理事業や児童センターの整備事業などの財源とします。

区 分	予 算 額 (千 円)
市税	19,233,993
個人市民税	6,657,976
法人市民税	1,409,938
固定資産税	8,909,899
都市計画税	1,432,719
その他の税	823,461
国県支出金	7,603,225
繰入金	2,525,817
地方消費税交付金	2,344,000
市債	1,000,000
その他の収入	5,485,965
歳 入 総 額	38,193,000

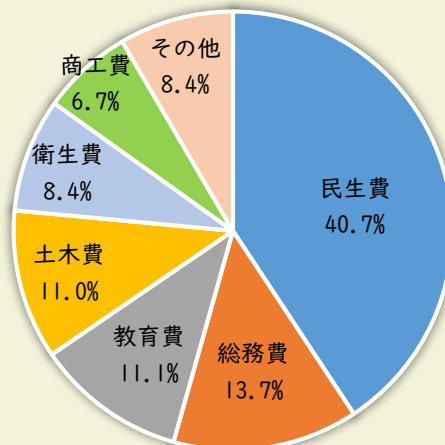


※円グラフの%は構成比です（以下同様）。

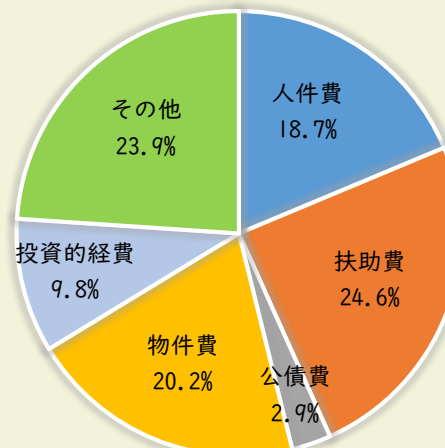
(2) 歳出予算の内訳(目的別・性質別)

歳出の構成比で最も大きな割合を占める民生費は、155億4,868万6千円で全体の40.7%です。性質別では、扶助費の割合が最も大きく、次いで物件費、人件費の順です。道路や施設の建設などの資本形成のための経費である投資的経費の割合は、9.8%です。

区 分 (目 的)	予 算 額 (千 円)
民生費	15,548,686
総務費	5,216,922
教育費	4,238,561
土木費	4,210,089
衛生費	3,200,407
商工費	2,560,655
その他	3,217,680
歳 出 総 額	38,193,000



区 分 (性 質)	予 算 額 (千 円)
義務的経費	17,622,183
人件費	7,140,930
扶助費	9,388,420
公債費	1,092,833
物件費	7,701,946
投資的経費	3,725,021
その他	9,143,850
歳 出 総 額	38,193,000



5 令和6年度の主な事業

政策目標1 こころもからだも元気に過ごせるまち [15,466,342千円]

健康づくり、文化、スポーツ分野

⑨ 新たな「健康増進・交流拠点」の整備

41,174 千円

市民の健康増進や多世代交流の場となる「健康増進・交流拠点」について、「おおぶレインボープラン」に基づく長期欠席の児童生徒の支援拠点となる「第二教育支援センター」を併設した複合施設として新たに整備します。

健康増進課（47-8000）・幼児教育保育課（内線 248）／

【2】保健センター施設整備事業

※担当課は組織改正前の部署名を表記しています。事業名の【 】は主要事業の番号です（以下同様）。



認知症不安ゼロのまち



⑩ 大府もの忘れ検診(認知症診断助成制度)の創設

2,613 千円

認知症を早期に発見し、適切な治療やサポートにつなげることで、認知症に対する市民の不安の解消を図るため、認知症の診断に必要となる認知機能検査に係る医療費を助成する制度を創設します。

高齢障がい支援課（内線 361）／【10】介護保険事業

⑪ 「音楽によるまちづくり」の推進

9,483 千円

バイオリンを中心とした「音楽によるまちづくり」を推進するため、本市出身の音楽家である竹澤恭子・佐藤桂菜・進藤実優の3氏による中学校訪問コンサートを始め、NHK交響楽団による出張音楽鑑賞講座やベース奏者・鈴木良雄氏のコンサートを開催します。また、小学生から高校生までのこどもを対象とした大府ジュニア弦楽団を設立し、プロの演奏家による指導を受けられる機会を提供します。

文化交流課（内線 326）／

【21】文化芸術支援事業・【23】おおぶ文化交流の杜管理事業



⑫ スケートボードパークの整備

2,150 千円

東京オリンピックで五輪種目として初めて採用されたスケートボードを身近に楽しむことができる環境を整備するため、大東小学校のプール施設を転用し、本市初となるスケートボードパークを整備します。

健康都市スポーツ推進課（内線 464）・幼児教育保育課（内線 248）／

【28】スポーツ施設整備事業



●その他の主な事業 ※事業名の左欄の数字は、主要事業の番号です（以下同様）。

1	㊦市民の健康づくりの推進[6,262千円] 自発的に健康づくりに取り組む市民を増やすため、歩行姿勢や野菜摂取量の測定会等を行う健康づくりチャレンジ啓発イベントを開催するとともに、ウォーキングコースに設置したウォーキングサインの改修工事を行います。	6	㊦若い世代に対する生活習慣病予防の推進[3,406千円] 若い世代の生活習慣の改善を促し、将来の生活習慣病を予防するため、40歳未満の国民健康保険被保険者を対象とした健康診査や保健指導を実施します。
8	㊦带状疱疹予防接種費用の助成拡充[19,187千円] 带状疱疹予防接種費用の助成について、ワクチンの種類に関わらず1人につき1回限りとしていた助成回数を不活化ワクチンは2回に増やすとともに、一律3千円としていた助成額を、生ワクチンは4千円に、不活化ワクチンは1回当たり1万円に増額します。	11	「健康都市おおぶ」みんなの健康づくり推進プランの改訂[647千円] 「大府市健康増進計画（第3次）」「大府市食育推進計画（第3次）」「大府市自死対策計画（第1次）」を包含する『「健康都市おおぶ」みんなの健康づくり推進プラン」について、計画の進捗状況や国の指針等を踏まえた改訂を行います。
18	㊦国民健康保険税の子ども減免の拡充[24,839千円] 子育て世帯の経済的負担の更なる軽減を図るため、国の未就学児に係る減額措置に併せて実施する本市独自の国民健康保険税の子ども減免について、8割としていた減額割合を9割に拡充します。		㊦認知症の日啓発イベントの開催[251千円] 令和6年1月1日に施行された「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」に定める「認知症の日」及び「認知症月間」に合わせて、OBUオレンジリングモニュメントのライトアップに加え、市民や関係機関との協働による啓発イベントを開催します。
21	㊦本市を舞台にしたテレビドラマの制作[10,000千円] 市民等による文化芸術活動の振興を図るため、本市を舞台に、本市ゆかりの俳優等が出演するテレビドラマの制作に係る費用を補助します。	22	㊦愛三文化会館の改修[55,830千円] 災害時における要配慮者の避難所として愛三文化会館を活用するため、宿泊施設の大浴場を改修し、多目的トイレ及びシャワーブースを設置するとともに、全ての宿泊室を個室化できるよう、トイレ・浴槽の付いていない宿泊室にトイレ等を整備します。
24	㊦デジタル技術を活用した文化財の展示[15,216千円] 宮沢賢治記念館に所蔵されている鈴木バイオリン製のチェロを3Dデジタルデータ化し、タッチディスプレイで鑑賞できる企画展を開催します。	27 29	大府市民球場のオープン[9,378千円] メイングラウンドに加え、ウォーミングアップグラウンドや室内練習場を備えた「大府市民球場」を令和6年4月にオープンするとともに、元プロ野球選手を招いた小学生向けの野球教室や、ソフトボール教室を開催します。

政策目標2 地域で助け合えるまち

[3,520,342千円]

地域福祉、高齢者・障がい者福祉分野

㊦ 高齢者の移動支援の充実

5,728 千円

高齢者の社会参加を促進するとともに、買い物や通院等の移動に係る経済的負担を軽減するため、85歳以上の高齢者を対象に、タクシーの初乗り料金を助成します。また、外出が困難な高齢者等を支援するため、社会福祉法人が中心となって実施する法人所有の車両を活用した移動支援のモデル事業に要する経費を補助します。



高齢障がい支援課（内線 361） / 【40】 高齢者生活支援事業



㊦ 2か所目の地域活動支援センターの開設

20,000 千円

障がい者やひきこもりの方を対象に、創作的活動の機会の提供や社会との交流の促進を目的として社会福祉法人への委託により運営する地域活動支援センターについて、市内では2か所目となる新たなセンターをＪＲ東海道線の東側（北崎町二丁目）に開設します。

高齢障がい支援課（内線 366） / 【43】 障がい地域生活支援事業

●その他の主な事業

30	㊦全世代型サロンの運営費補助の拡充 [1,800千円] 全世代型サロンの規模に応じてきめ細かく支援するため、一律としていた補助制度を見直し、参加人数に応じて上限額を増額する仕組みを導入します。	31	㊦終活支援の充実[94千円] 終活支援の一環として、頼れる身寄りがなく、死後の葬儀や納骨等の手続きに不安のある方を対象に、葬祭事業者と連携し、生前契約の手続き等を支援します。
32	㊦市民後見人の育成・活用 [424千円] 市民後見人の養成研修を修了した方を家庭裁判所へ推薦できるよう、市民後見人登録バンクを設置するとともに、登録された方の活動を支援するためのフォローアップ研修を実施します。	40	㊦市独自の認知症ヘルプマークの作成 [250千円] 認知症の方やその家族を地域で支える体制の充実を図るため、認知症の方が携帯できる本市独自のヘルプマークを作成し、認知症高齢者等事前情報登録制度に登録された方等へ配布します。
43	㊦障がい者の芸術活動の支援 [1,711千円] おおぶ文化交流の杜を会場に、美術作品の展示や舞台発表、ワークショップなどを行う障がい者アート展「パラアートおおぶ2024」を開催します。 ㊦医療的ケア児・者への支援の充実 [600千円] 停電や災害等の非常時における医療的ケア児・者の生命の安全を確保するため、日常生活用具の給付品目に非常用電源装置を追加します。	43 45	㊦福祉人材の育成・確保[1,012千円] 障がい福祉分野の人材の育成・確保を図るため、介護職員初任者研修の受講に必要な費用を補助するとともに、複数の法人の連携・協働による人材育成の取組を支援します。
		47	㊦発達支援センターおひさまの遊具更新 [25,000千円] 経年劣化した遊具の機能向上を図るため、発達支援センターおひさまの遊具を更新します。

政策目標 3 支え合い学び合うまち

[424,026千円]

協働、生涯学習、多文化共生分野

㊦ 学習支援事業「まなポート」の対象拡大

3,185 千円

こどもたちの学びをサポートするため、市民に身近な公民館で中学生を対象に実施している学習支援事業「まなポート」について、新たに小学4年生から6年生までの児童を対象に実施します。

協働推進課（内線 316） / 【57】 公民館等生涯学習機会提供事業



㊦ 都市間交流の推進

5,006 千円



姉妹都市提携 30 周年を記念したポート・フィリップ市の本市への公式訪問に合わせて、写真展の開催等の記念事業を実施するとともに、大韓民国洪城郡の青少年の受入れやダンスイベント等の交流事業を行います。また、令和5年7月に連携協定を締結した長野県木曽町との更なる関係構築を進めるとともに、中学生平和大使を派遣している沖縄県読谷村のエイサー団を招いた交流事業を実施します。

文化交流課（内線 329） / 【59】 多文化共生事業・【65】 都市間交流事業

●その他の主な事業

51	㊦ コミュニティ周年記念事業の支援 [300千円] 発足から40周年を迎える北山コミュニティ推進協議会が実施する周年記念事業に係る費用を補助します。	52	市民と市長のまちトークの開催[50千円] 市民と市長がまちづくりについて語り合う「市民と市長のまちトーク」について、子育て世帯を対象に、「おおぶこども輝く未来応援八策」の推進に関連したテーマで開催します。
	㊦ 地域の集会施設整備への支援[2,230千円] 地域住民の身近な活動拠点となる集会施設の整備を支援するため、吉田台自治会集会場、五ツ屋公会堂、西山公会堂及び中村集会所の改修費用を補助します。	55	㊦ 若者の出会いの機会の提供[439千円] 少子化の要因の1つとされる未婚化・晩婚化への対策として、若者が自らの将来について考えるとともに、若者同士の出会いの機会を提供するため、婚活サービスを運営する民間企業と連携したセミナーを開催します。

政策目標 4 環境にやさしい持続可能なまち

[571,841千円]

環境保全、環境美化分野

㊦ プラスチック資源のリサイクルの推進

144 千円

令和5年12月から官民連携で実施している「電気・電池で動くおもちゃのリサイクル回収プロジェクト」について、モデル事業の成果を踏まえ、市の事業として公共施設での回収を継続して実施します。

環境課（内線 334） / 【67】 資源回収事業





㊦ リサイクルガラス砂の活用

5,000 千円

廃棄・埋立処分されることの多い色付きのガラスびん等を粉碎・加工して製造されるリサイクルガラス砂について、透水性や防草効果に優れる特徴を生かし、公共施設や公園等の防草対策に活用します。

環境課（内線 334） / 【70】環境基本計画推進事業

●その他の主な事業

69	㊦ バイオマス産業都市構想の改訂【一】 平成25年4月に策定した「バイオマス産業都市構想」について、現構想に基づく施策の成果を踏まえた改訂を行います。	70	㊦ 環境基本計画の見直し【72千円】 温室効果ガスの削減や気候変動の影響への適応に取り組むため、令和4年8月1日に署名した「世界首長誓約／日本」の誓約事項に基づき、「第3次環境基本計画」の見直しを行います。
----	---	----	---

政策目標 5 安心安全に暮らせるまち

[1,933,356千円]

消防、防災・減災、防犯、交通安全分野

㊦ 消防車両・消防分団車両の更新

49,246 千円

消防、救急及び救助活動に万全を期すため、高度救命処置用資機材を積載する高規格救急自動車を更新するとともに、森岡分団車両を小型動力ポンプ付積載車へ更新します。

消防総務課（47-2207）/

【74】消防車両等整備事業・【84】消防団管理運営事業



㊦ 大府警察署（仮称）の早期建設の推進

100,811 千円

本市にとって長年の悲願であった大府警察署（仮称）の確実かつ早期の建設に向け、「大府警察署（仮称）建設推進チーム」を中心に愛知県の取組に引き続き全面的に協力するとともに、警察署候補地の造成工事や建築物の移転等の必要な環境整備を行います。

危機管理課（内線 321）/ 【98】警察署誘致事業



㊦ 自転車用ヘルメットの購入補助の拡充

1,700 千円

道路交通法の改正を踏まえ、自転車用ヘルメットの着用を更に促進し、交通事故による被害の軽減を図るため、ヘルメット購入費補助制度の対象者の年齢制限を撤廃し、全ての市民に対象を拡大します。

危機管理課（内線 321） / 【99】交通安全啓発事業



●その他の主な事業

87	愛知県と連携した浸水対策の推進 [114,728千円] 愛知県が実施する五ヶ村川の排水機場整備に併せ、南島排水区の雨水管渠を整備することにより、朝日町及び大東町地内の治水安全度の向上を図ります。	88 90	㊦洪水ハザードマップの更新[23,144千円] 新たに作成する内水の浸水想定区域図に加え、愛知県が作成した洪水浸水想定区域図や高潮浸水想定区域図等を重ね合わせた、新たな洪水ハザードマップを作成します。
90	ストックマネジメント計画の策定 [17,149千円] 長期的な視点で下水道施設全体の施設管理を最適化するため、令和7年度から11年度までの5年間を計画期間とした新たな「ストックマネジメント計画」を策定します。	93	㊦こども防災博士認定制度の創設[57千円] 将来の地域防災の担い手を育成し、地域防災力の向上を図るため、こども防災博士の認定制度を創設します。
92	㊦同報無線の整備[86,097千円] 災害対策支部となる大府、神田、東山、共長の各公民館及び石ヶ瀬会館に同報無線のデジタル子局を設置するほか、民間開発に伴い、桜木町地内にあるアナログ子局をデジタル子局に更新します。		㊦防災ガイドブックの更新[17,435千円] 防災・減災対策に係る情報を市民へ提供する防災ガイドブックについて、洪水ハザードマップの更新に伴い情報を最新化するとともに、音声コードを掲載した新たな防災ガイドブックを作成し、全戸配布します。

政策目標 6 快適で便利な都市空間が整うまち [8,436,653千円]

都市計画・景観、道路、緑花、上下水道分野

㊦ 幹線道路の整備・補助幹線道路の改良

687,341 千円

安全で快適な道路ネットワークを構築するため、都市計画道路である養父森岡線及び荒池長草線のほか、県道横根大府線、市道共和駅東線、市道 4178 号線（鴨池周辺）、梶田町三丁目交差点等の整備を行います。また、国道 155 号の 4 車線化に伴う迂回路対策や、知多半島道路と伊勢湾岸自動車道を連結する大府西連結路の整備に伴う付替市道の用地買収を実施します。

道路整備課（内線 402）／

【106】幹線道路整備事業・【107】補助幹線道路改良事業



※写真は市道柵山大府線(令和柵山橋)

㊦ 都市公園の整備

200,475 千円

市民に身近な憩いの場となる公園の整備について、ニツ池公園に隣接する里山林を自然豊かな公園として整備するための設計等を行うとともに、旧吉田保育園跡地を市の木である桜を楽しめる公園として整備します。また、大府みどり公園の来園者の増加に対応するため、駐車場の整備を計画的に進めます。

水緑公園課(内線 466)／【114】公園整備事業・【115】公園等施設管理事業



●その他の主な事業

101	㊦空家対策の推進[400千円] 空家の利活用を促進するため、耐震基準を満たす空家の改修に係る費用を補助します。		㊦「まちなかアートコンテスト」の実施[2,682千円] 令和3年度に策定した「大府市景観計画」に基づき、「文化芸術とまちづくりが連携した取組」として、まちなかにふさわしいアート作品のデザインを公募し、優秀作品を実際に設置する「まちなかアートコンテスト」を実施します。
103	土地区画整理事業の促進[720,142千円] 土地区画整理事業の促進のため、横根平子地区・北山地区へ補助金を交付するとともに、事業計画に基づいた運営がされるよう、必要な指導を行います。	102	
104	㊦大規模盛土造成地の安全性の調査[18,000千円] 大規模盛土造成地の安全性を把握するため、「大規模盛土造成地変動予測第二次スクリーニング計画」に基づき、市内2か所で調査を行います。	105	㊦市営住宅の環境整備[1,340千円] 市営住宅の環境整備の一環として、新たに入居募集を行う部屋に浴槽等を設置するとともに、有害鳥獣による被害を防止するため、防除網の設置等の対策に係る費用を補助します。
110	㊦地籍整備の推進[4,185千円] 迅速な災害復旧に有効とされる地籍整備を推進するため、横根町新江地区を対象とした地籍調査を実施します。	113	㊦水辺の歩行空間の整備[10,000千円] 歩行者が緑や潤いを感じながら安全に散策できる、河川管理用道路を活用した緑道の整備について、大府高校第2グラウンド沿いの鞍流瀬川及び石ヶ瀬川の緑道整備に向けた設計を行います。

政策目標7 子どもが輝くまち

[8,061,056千円]

子育て、学校教育分野

㊦ 木材の利用や木育の推進

124,612千円

令和5年7月に締結した「水源の森林の保全・育成に関する連携協定」に基づき、長野県王滝村・木曽町産の木材を活用し、大府児童老人福祉センターの浴室を多世代が交流できる木質空間に改修するとともに、老朽化した小中学校の背面ロッカーを更新します。また、設立から60周年を迎える大府市子ども会連絡協議会と連携し、こどもたちが楽しみながら良質な木に触れ合える木育イベントを開催します。

子ども未来課(内線274)・幼児教育保育課(内線248)・学校教育課(内線480)/

【132】子ども・子育て支援事業計画推進事業・【140】児童センター整備事業

【155】小学校施設整備管理事業・【156】中学校施設整備管理事業 等



㊦ 安心して出産・子育てができる環境の整備

2,121千円

妊娠期からの切れ目のない相談支援体制を更に充実するため、生後8か月の乳児がいる家庭を対象に、紙おむつを持参した保健師による全戸訪問を実施します。また、産後1年以内の母子を対象とした産後ケア事業について、新たに短時間の日帰り型やアウトリーチ型を利用メニューに追加します。

健康増進課(47-8000)/【138】母子保健指導事業

㊦ こどもの学びの支援の充実

4,720 千円

こどもの就学等に係る経済的支援の充実を図るため、低所得の子育て世帯を対象とした学習塾の利用助成について、中学3年生に加え新たに中学2年生のこどものいる世帯を対象に追加するとともに、小中学校の就学援助の対象となる所得基準を緩和します。また、経済的理由により就学困難な生徒を対象とした奨学金の支給について、他の奨学資金との併給制限を廃止します。

子ども未来課（内線 274）・学校教育課（内線 483）／

【146】父子・母子寡婦福祉推進事業・【157】大府市奨学金支給事業 等



㊦ 「おおぶレインボープラン」の推進

2,666 千円

令和5年11月に発表した「おおぶレインボープラン」に基づき、長期欠席の児童生徒を総合的に支援するため、新たに「健康増進・交流拠点」との複合施設として「第二教育支援センター」の整備を進めるほか、民間フリースクールの授業料の補助、スーパーバイザーの助言指導による相談の質の向上、学校や地域での理解促進を目的とした講演会の開催等の取組を行います。

学校教育課（内線 483）／【152】児童生徒指導推進事業



学校給食費の保護者負担の軽減

201,237 千円

小中学校の給食の質や量を確保しつつ、給食費に係る保護者負担の軽減を図るため、中学校では生徒約2,800人分の給食費を無償化するとともに、小学校では児童約5,700人分の給食費を据置きとし、増額分を公費で負担します。

学校教育課（内線 483）／【153】学校給食運営事業



●その他の主な事業

125	㊦保育士の配置基準の見直し〔一〕 保育の質の向上を図るため、公立の保育園における3歳から5歳児の保育士の配置基準の見直しを段階的に実施します。	126	㊦保育需要の増加への対応[139,081千円] 子育て世帯や共働き世帯の増加に伴う保育需要の増加に対応するため、令和7年4月に開所予定の私立保育園の整備に必要な費用を補助します。 ㊦「こども誰でも通園制度（仮称）」の試行[3,366千円] 国の「こども未来戦略」に基づく「こども誰でも通園制度（仮称）」の創設を見据え、就労要件を問わず一定時間の範囲内で柔軟に保育園を利用できる事業を試行的に実施します。
	㊦土曜保育の開所時間の延長〔一〕 保護者の働き方の多様化に対応するため、大府保育園の土曜保育について、午前7時から午後3時までとしていた開所時間を、平日と同じ午後7時まで延ばします。		

●その他の主な事業

126 127 128	㊦保育体制の強化[16,200千円] 私立保育園等における保育体制を強化するとともに、保育士の負担軽減を図るため、清掃・配膳などの周辺業務を担う保育支援者や忙しい時間帯のスポット支援者の配置に係る費用を補助します。	130	㊦私立幼稚園運営費補助金の拡充[373千円] 市内の私立幼稚園に交付する運営費補助金について、新たに教具購入費を補助対象経費に追加するとともに、物価上昇による経費の増額に対応するため、園児1人当たりの補助額を1,900円から2,500円に拡充します。
128	㊦認定こども園の大規模修繕の支援[49,913千円] 安心・安全な保育環境を確保するため、私立の認定こども園の大規模修繕に係る費用を補助します。		
132	㊦「こどもどまんなか」のまちづくりの推進[1,064千円] 全てのこどもが輝ける「こどもどまんなか」の社会を実現するため、「こどもどまんなか応援サポーター」の輪を広げていくとともに、こどもの意見表明や社会参画の機会を確保します。また、こどもの意見を十分反映した「大府市こども・若者計画（仮称）」を策定します。	136	㊦一時的保育サービスの利便性の向上[5,854千円] 一時的保育サービスの利便性の向上を図るため、利用の予約や変更をWeb上でいつでも行うことができるシステムや、利用当日に利用料の支払いができるキャッシュレス決済（コード決済）を導入します。
137	㊦病児保育利用施設の拡大[—] 病児・病後児保育として利用できる施設を拡大するため、広域連携協定に基づく名古屋市の相互利用を開始します。	138	㊦不妊治療費補助の拡充[39,255千円] 不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、生殖補助医療が必要と診断された方を対象に、保険診療との併用が認められる先進医療に係る費用を補助するとともに、保険外診療を併用したことにより医療費が全て自己負担となった場合にも補助の対象とします。
145	㊦放課後クラブにおける昼食の提供[—] 放課後クラブを利用する際の昼食準備に係る保護者の負担軽減を図るため、令和5年度から民間事業者による運営を開始する大府放課後クラブにおいて、夏休み期間中の昼食提供を試行的に実施します。	147	㊦大府ジュニア合唱団の創設[980千円] 音楽を通じてこどもたちの豊かな感性や表現力を育むため、小学生から高校生までのこどもを対象に、大府ジュニア合唱団を創設します。
150	㊦体力向上プロジェクトの拡大[765千円] 基本動作を意識した運動プログラムを小学1年生の体育の授業に取り入れた「体力向上プロジェクト」について、事業の効果を定着させるため、小学2年生にも対象を拡大して実施します。 ㊦こどもの運動・文化活動の充実[4,748千円] 児童が身近な地域で運動や文化的な活動に参加できる機会を確保するため、学校施設を活用して運動・文化活動を行う「おおぶカルチャー＆スポーツ（カルスポ）」について、実施校を2校から4校に拡大するとともに、活動内容の充実を図ります。	151	㊦中学校部活動の地域移行の推進[6,032千円] 中学校部活動の将来的な地域移行に向け、地域移行コーディネーターを配置し、関係機関・団体との調整を進めるとともに、至学館大学と連携し、指導者の育成や学校への派遣などを一元管理する仕組みを構築します。 ㊦中学生を対象とした泳力向上の機会の確保[936千円] 令和6年度から中学校の水泳授業を水難事故防止に関する座学のみとすることに伴い、泳力向上を希望する生徒を対象に、民間施設を活用した水泳教室の開催や、住友重機械温水プールの利用券の配布を行います。

●その他の主な事業

149	㊦教員の多忙化解消[3,036千円] 教員の多忙化を解消するとともに生徒一人ひとりの学習課題に応じた指導の質の向上を図るため、テストの採点や集計・分析を行うシステムを導入します。		㊦学校施設のバリアフリー化の推進[266,540千円] 障がいの有無に関わらず全ての児童生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、学校施設のバリアフリー化を推進するため、車いすを使用する児童が在籍する大府小学校及び石ヶ瀬小学校にエレベーターを設置するとともに、既にバリアフリー化された大東小学校を除く全ての小中学校で、床の段差を解消する工事を行います。
151 155	平和教育の推進[1,682千円] 戦争の悲惨さや平和の大切さを学ぶ平和教育を推進するため、「中学生平和大使」を沖縄県読谷村に派遣するとともに、神田、共和西及び共長小学校の3校で、桜の木の植樹に合わせて広島の被爆樹木二世アオギリを植樹します。	155 156	

政策目標 8 活力とにぎわいがあふれるまち

[1,319,794千円]

商業、観光、工業、農業、公共交通分野

㊦ 地場農産物のブランド力の向上

5,600 千円

大府産の農産物のブランド力向上につながる取組を支援するため、地場農産物の販路拡大・利用促進に必要な設備の購入に係る費用のほか、ぶどう・梨などの果樹の苗木の購入や、地場農産物の販売促進のためのPRイベント等に係る費用を補助します。

農政課（内線 342） / 【171】 営農振興事業



㊦ 環境にやさしい農業の推進

13,545 千円

環境にやさしい農業を推進するため、有機農業実施計画の策定を始め、有機農業の担い手の育成、市民団体との協働による有機農産物の利用促進、有機農産物を活用した加工品の開発支援等、地域ぐるみで有機農業に取り組む産地（オーガニックビレッジ）の創出を目指します。また、化学肥料の使用量を低減する農業者を対象に、緑肥等の購入に係る費用を補助します。

農政課（内線 342） / 【171】 営農振興事業・【174】 地産地消推進事業

●その他の主な事業

159	プレミアム付商品券の発行[45,000千円] エネルギーや食料品等の価格高騰の影響を受ける市民や事業者を支援するため、大府商工会議所が実施するプレミアム付商品券事業に係る費用を補助します。	164	企業の立地や再投資の支援[506,454千円] 市内への企業立地や市内企業による再投資を支援するため、産業立地促進条例に基づく奨励金を交付するほか、土地を除く固定資産の取得に係る費用を補助します。
-----	--	-----	--

●その他の主な事業

165	㊦ウェルネスバレー事業の推進[95,690千円] ウェルネスバレー地区の健康産業ゾーンについて、愛知県企業庁及び東浦町と連携し、土地利用の検討を進めるとともに、ウェルネスバレー推進協議会が愛知県の「STATION Aiパートナー拠点」に位置付けられたことを踏まえ、スタートアップとの連携を強化します。	170	㊦スマート農業の推進[900千円] 生産性の向上と農業従事者の負担軽減を図るため、スマート農業用機械の購入に係る補助制度について、補助率を2割から3割に、補助金の上限額を50万円から100万円に上げます。
		177	㊦地域公共交通計画の策定[10,312千円] 利便性が高く、より効果的かつ効率的な地域公共交通ネットワークを構築するため、令和7年度から11年度までの5年間で計画期間とした新たな「地域公共交通計画」を策定します。

政策目標9 まちづくりを支える持続可能な行政経営 [5,099,386千円]

行財政運営、広報・広聴分野

㊦ 行政手続のDX化の推進

4,702 千円

行政手続に係る市民の利便性の向上を図るため、所得課税証明書や納税証明書の発行について、ぴったりサービスを活用した電子申請を開始するとともに、窓口における書類の記入に係る負担軽減を図るため、申請書作成支援システムを導入します。また、契約手続における事務効率の向上を図るため、紙の契約書や保証書に代わる電子契約や電子保証を導入します。

デジタル戦略室(内線255)・税務課(内線283)・行政管理課(内線264)/
 【188】市民税収入安定化推進事業・【194】情報通信システム整備事業
 【198】入札・契約事務事業 等



●その他の主な事業

180	㊦政策法務の推進[607千円] 令和5年12月に制定した「大府市政策法務推進条例」に基づき、政策法務の推進に係る施策を総合的かつ計画的に実施するため、「政策法務推進計画」を策定します。また、政策法務を担う人材を育成するための職員研修を行うとともに、政策法務に関する調査や助言を行う政策法務推進アドバイザーを必要に応じて設置します。	181	㊦職員採用の強化[880千円] 多様な人材の確保に向けた採用活動の強化を図るため、大手転職支援サービスを活用した職員募集を行うとともに、受験者がスマートフォン等を利用して行うAI面接を一部の試験で試行的に導入します。
183	㊦電気自動車の購入[6,089千円] ゼロカーボンシティの実現に向け、環境に配慮した公用車両として新たに2台の電気自動車を購入します。	194 196	㊦地方公共団体情報システムの標準化への対応[584,159千円] 地方公共団体情報システムの標準化に向けて、標準準拠システムと現行業務とのFit & Gap分析やシステムの構築作業を行います。

●その他の主な事業

196	④戸籍事務に係る電子書籍検索サービスの導入[462千円] 戸籍届出事務の効率化を図るため、電子書籍検索サービスを導入します。	198	④週休2日制工事の実施[一] 建設現場における労働環境の改善を図るため、特別な事情がある場合を除き、原則として全ての公共工事において、発注者指定型による週休2日制工事を実施します。
-----	--	-----	--

施策体系外・その他

●主な事業

206	④市制55周年記念事業[13,771千円] 令和7年9月に迎える市制55周年に向け、広報大使を起用した市勢要覧・記念映像のほか、ロゴマークや啓発グッズ、市公式イメージ曲のアレンジメントバージョンの制作等を行います。
-----	---

6 実施計画の概要

第6次大府市総合計画は、将来都市像を「いつまでも 住み続けたい サステナブル健康都市おおぶ」と定め、次世代に誇ることができる持続可能なまちづくりを掲げています。

(1) 実施計画の位置付け

総合計画は、基本構想・基本計画・実施計画で構成し、実施計画は、基本計画の目標を達成するための今後3年間の事業の方向性を示し、財政的な裏付けを明らかにして、年度ごとの投資的経費の配分を示しています。毎年度、ローリング方式で策定し、総合計画の進行管理を行っています。

【総合計画の構成】



(2) 現 状

第6次大府市総合計画は、市の最上位計画であり、計画期間は令和2年度から令和12年度までです。

これまでの主な投資事業として、消防署共長出張所の建替及び DAIWA 防災学習センターの新設、新吉田保育園の建設、学校の体育館・柔剣道場への空調設備の設置、市民球場の整備等を行いました。

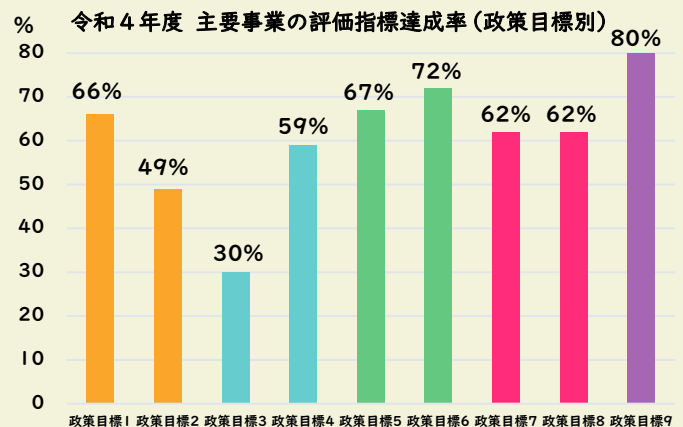
● 総合計画の進行管理

本市は、毎年度、施策・主要事業の評価を実施し、第6次大府市総合計画の進行管理を行っています。

主要事業の評価指標の目標達成率(令和4年度)は、政策目標5「安心安全に暮らせるまち」や政策目標6「快適で便利な都市空間が整うまち」が高く、着実な治水対策等の防災・減災施策の推進や水と緑の潤いが感じられる公園・緑道の整備などが数値を押し上げました。また、その他の政策の分野では、子ども医療費の助成対象の拡大を始めとしたこども・子育て施策の充実、胃がん検診等の健康診査の充実などが目標達成率の向上に寄与しました。一方で、政策目標3「支え合い学び合うまち」は、目標達成率が低く、公民館等の施設利用者数や講座受講者数が目標値に達していないことから、生涯学習機会の更なる充実等の施策を展開する必要があります。

【主な評価指標】

指 標 名	目 標	実 績
特定健康診査受診率	59.0%	59.6%
雨水流出抑制対策済量	177,014 m ³	191,554 m ³
都市公園面積	99.1ha	99.1ha
子育てが楽しいと思えるときに「よくある」人の割合	86.0%	88.2%



● 人口及び世帯数の推移

第6次大府市総合計画では、令和12年度の計画人口を10万人としています。(各年度末現在)

年 度	人 口 (人)					世 帯 数
	男	女	計	対前年度増加数	対前年度増加率	
平成30年度	47,242	45,172	92,414	462	0.5%	39,111
令和元年度	47,361	45,309	92,670	256	0.3%	39,514
2年度	47,458	45,423	92,881	211	0.2%	39,891
3年度	47,199	45,495	92,694	-187	-0.2%	39,893
4年度	47,306	45,586	92,892	198	0.2%	40,323
計画人口	—	—	100,000	—	—	—

(3)令和7、8年度の主要な投資事業

本年度の実施計画のうち令和6年度分は、当初予算として具現化しました。

令和7、8年度は、快適で便利な都市空間が整うまち、子どもが輝くまちを実現する重点的な投資を計画しています。

※ []の金額は令和7、8年度の投資的経費の合計額

政策目標6 快適で便利な都市空間が整うまち

[2,065,706千円]

緑花、親水施設の整備による水と緑の潤いある都市空間の創出を図るため、里山林や緑道、北山・横根平子地区土地区画整理地内の公園の整備等を計画しています。また、人と車が共存できる道路空間を構築するため、幹線道路・補助幹線道路を計画的に整備します。

令和7年度	令和8年度	
緑の保全・活用の推進 ● ニツ池公園里山林整備 緑道の整備 ● 鞍流瀬川・石ヶ瀬川緑道 公園の整備 ● 北山1号公園 ● 横根平子2号公園 道路の整備 ● 都市計画道路養父森岡線 ● 都市計画道路荒池長草線 ● 市道共和駅東線	公園の整備 ● 北山2号・3号公園 ● 横根平子1号公園 道路の整備 ● 都市計画道路養父森岡線 ● 都市計画道路荒池長草線 ● 市道共和駅東線 市営住宅の改修 ● 池之分住宅（屋上防水・外壁改修）	 



里山林の整備



緑道の整備

政策目標7 子どもが輝くまち

[730,115千円]

こどもが安全に遊び、健全に成長し、保護者が安心してこどもを預けられる保育環境を整備するため、照明設備や給食用備品の更新等を計画しています。また、小中学校においては、バリアフリー化、プール用地の有効活用等を計画的に推進します。

令和7年度	令和8年度	
保育園の設備更新 ● 若宮保育園（照明設備更新） 小学校の施設整備 ● 大府小学校 （駐車場整備（プール用地の活用）） ● 北山小学校（エレベーター設置、駐車場整備（プール用地の活用）） ● 共長小学校（エレベーター設置）	保育園の備品更新 ● 柗山保育園 （スチームコンベクションオープン更新） 中学校の設備更新 ● 大府中学校 （音楽室・コンピュータ室空調設備更新） ● 大府南中学校（視聴覚室空調設備更新）	 



エレベーターの設置



スチームコンベクションオープンの更新

政策目標1
こころもからだも元気に過ごせるまち
[753,950千円]

【令和7年度】
 健康・交流拠点、スポーツ施設の整備
 ● 健康・交流拠点整備
 ● スケートボードパーク整備
 (大東小プール用地の活用)
 スポーツ施設の設備更新
 ● メディアス体育館おおぶ
 (消火設備更新)

【令和8年度】
 文化施設の設備更新
 ● 愛三文化会館
 (冷温水発生器オーバーホール)



政策目標2
地域で助け合えるまち
[2,600千円]

【令和7年度】
 発達支援センターの備品更新
 ● おひさま (給湯器更新)



スケートボードパークの整備 (イメージ)

政策目標3
支え合い学び合うまち
[34,900千円]

【令和7年度】
 公民館の改修
 ● 森岡公民館 (外壁改修)

【令和8年度】
 市民活動センターの改修
 ● 市民活動センター (内装塗装)



政策目標5
安心安全に暮らせるまち
[610,072千円]

【令和7年度】
 災害発生時の情報伝達手段の確保
 ● 次世代高度情報通信ネットワーク更新

【令和8年度】
 消防団分団車両の更新
 ● 吉田分団
 (小型動力ポンプ付積載車導入)



政策目標8
活力とにぎわいがあふれるまち
[86,530千円]

【令和7年度】
 農業用施設の改修・設備更新
 ● 宮池 (取水施設改修)
 ● 北崎大池 (揚水機場設備更新)

【令和8年度】
 農業用施設の設備更新
 ● 北崎大池 (揚水機場設備更新)



政策目標9
まちづくりを支える持続可能な行政経営
[178,700千円]

【令和7年度】
 庁舎、市有財産の設備更新
 ● 市役所庁舎 (エレベーター更新)
 ● 商工会館 (空調設備更新)
 公用車の更新
 ● EV導入 (2台)

【令和8年度】
 公用車の更新
 ● EV導入 (2台)



第6次大府市総合計画が示す政策の方向性は、SDGsの目指す方向性と同様です。SDGsの目標達成に資するためにも、政策目標の実現に向けた取組を推進します。



(4)財政計画

● 一般会計

【歳入】

(単位:千円)

区 分	令和7年度	令和8年度
市税	19,740,856	19,893,066
国県支出金	7,625,391	7,312,917
地方消費税交付金	2,379,160	2,414,847
繰入金	1,571,696	1,272,916
市債	800,000	300,000
その他の収入	4,512,938	4,274,994
歳入総額	36,630,041	35,468,740

【歳出】

(単位:千円)

区 分	令和7年度	令和8年度
人件費	6,734,113	6,961,149
扶助費	9,556,067	9,768,627
公債費	1,086,582	1,115,395
物件費	7,282,350	7,340,541
投資的経費	3,331,496	1,445,869
その他	8,639,433	8,837,159
歳出総額	36,630,041	35,468,740

● 企業会計

【水道事業収支計画】

(単位:千円)

区 分	令和7年度	令和8年度
収益的収入	1,747,404	1,742,947
収益的支出	1,127,343	1,075,056
差 引	620,061	667,891
資本的収入	22,816	24,717
資本的支出	807,690	823,877
差 引	▲784,874	▲799,160

【下水道事業収支計画】

(単位:千円)

区 分	令和7年度	令和8年度
収益的収入	1,081,240	1,081,515
収益的支出	707,793	697,264
差 引	373,447	384,251
資本的収入	1,095,300	835,362
資本的支出	1,548,815	1,274,655
差 引	▲453,515	▲439,293

発行：大府市企画政策部
法務財政課・企画広報課
〒474-8701
大府市中央町五丁目70番地
TEL：0562-47-2111（代表）
FAX：0562-47-7320

- ◆ 本資料は、ユニバーサルデザインフォント（UDフォント）を採用しています。
- ◆ 本資料に掲載している令和6年度の主な事業の内容は現時点の予定のため、今後変更する可能性があります。